



＜2024 年度＞ ビブリオバトル協会サポーター 趣 意 書



COMMITTEE of
BIBLIOBATTLE

ビブリオバトル普及委員会



BIBLIOBATTLE
ASSOCIATION

一般社団法人ビブリオバトル協会

ごあいさつ

2023 年は 2022 年末に登場した ChatGPT をはじめとする生成 AI が世界を震撼させた一年間でした。私自身、ビブリオバトル協会代表であるとともに、大学で AI・ロボティクスの教育研究に携わる人間として、その激動の中でいろいろと考えました。生成 AI の社会への浸透は、ビブリオバトルの意味、読書の意味に対する認識もまた新たにさせているように思います。

昨年、読書感想文を ChatGPT で書く人が続出して、急遽、読書感想文コンクールを主催する全国学校図書館協議会は 2023 年 3 月に使用禁止を発表しました。これに対してビブリオバトルは特に ChatGPT の利用を禁止していません。あまりビブリオバトルというゲームに影響がないですし、また、使う意味がないからです。ビブリオバトルは読書感想文とは違って、「この本めっちゃ面白かったから布教したいわ!」「え、あの人、あの本そういうふうには読むんや、これは友達になりたいわ!」などといった「人を通して本を知る、本を通して人を知る」側面に意味があります。生成 AI の時代になっても、生成 AI の時代だからこそ、子供たちが、大人たちが、自らの知を、周囲と共有できる知を育み、そして人々との関係性を育んでいくことを助けるビブリオバトルの重要性はますます確かなものになっていくでしょう。

ChatGPT は非常に知的な振る舞いをするわけですが、この基礎となっている大規模言語モデルがどうやって学習しているかというと、「次の言葉を予測できる」ようになるまで大量の文章データを読みこむのです。ある意味で ChatGPT は世界のどんな人間よりも多くの「読書」をしています。ChatGPT は身体も持ちませんし、外を出歩くことも出来ません。だからこそ ChatGPT はある意味で「読書」が知的になっていくことに本質的に重要な役割を果たすのだということをどこか実証しているようにも見えるのです。

このように、読書そのもの、読書を通したコミュニケーションは、生成 AI の時代に入り、また新たな側面を見せてくれているように思います。私たち一般社団法人ビブリオバトル協会もそのような時代の変化に応えながら、活動が続けられればと考えております。私たちが、各地の活動を広報したり、応援したり、また継続的な情報発信をしていけるのも「ビブリオバトル協会サポーター」の皆様のご支援あってのものと認識しております。ビブリオバトル普及委員会および協会の活動趣旨をご理解いただき、ぜひ、ご支援いただければ幸いです。

一般社団法人ビブリオバトル協会
代表 谷口 忠大



ごあいさつ

日頃からビブリオバトル普及委員会の活動に格別のご理解とご支援を賜り誠にありがとうございます。おかげさまで 2010 年から始まった私たちの活動は節目の 15 年目を迎えることができました。ビブリオバトル普及委員会では、若い世代のビブリオバトル愛好家たちのための祭典に成長した全国大学ビブリオバトルと、ビブリオバトル普及活動のリーダー育成に寄与する Bibliobattle of the Year (BoY) の運営を主軸として、ビブリオバトル普及のためのさまざまな活動を行っています。

昨年度は若い世代の活躍に注目が目を惹きました。全国大学ビブリオバトル 2023 本戦では、昭和女子大学（東京都）を舞台に、全国 29 のブロック決勝を勝ち抜いたバトラーに本戦開催枠のバトラーを加えた計 30 名が熱い戦いを繰り広げました。観戦者も約 400 名と一昨年から大幅に増加して大いに盛り上がりました。BoY2023 は、大阪大学のビブリオバトルサークル、「阪大ビブリオバトル」が大賞を受賞しました。他地域の主催団体との連携や高校での出前授業実施といった、学内に留まらない積極的な活動が高く評価されての受賞となりました。わたたちたちの活動が、これからのビブリオバトル文化の深化を牽引する若い世代を盛り上げることができたと嬉しく感じています。

このような活動を継続できるのは、その意義を理解し支えてくださっているサポーターの皆様のおかげです。改めて深く感謝いたします。本年度も、さらにビブリオバトルに関わる活動を盛り上げ、その成果を社会に還元することを目指し、さまざまな活動に取り組んでゆく予定です。みなさま方の変わらぬご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

ビブリオバトル普及委員会
代表 須藤 秀紹



2023 年度ビブリオバトル協会サポーター会員 ※敬称略

<ゴールドサポーター会員>

株式会社図書館流通センター



<シルバーサポーター会員>

株式会社ブックエース

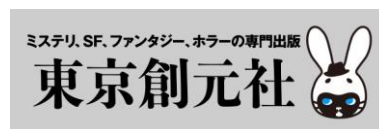


<ブロンズサポーター会員>

株式会社さ・え・ら書房



株式会社東京創元社



子どもの未来社



デーリー東北新聞社



あんとれボックス



アルペ記述読解教室



[国立大学法人筑波大学 情報学群知識情報・図書館学類](#)

※ロゴの二次使用を禁止している団体様に関してはロゴを掲載しておりません。

1. ビブリオバトル普及委員会・ビブリオバトル協会活動概要

ビブリオバトルは「人を通して本を知る、本を通して人を知る」をキャッチフレーズとしたゲーム感覚を取り入れた新しいスタイルの書評合戦です。全国の小中学校、高等学校、大学、一般企業の研修・勉強会、図書館、書店、サークル、カフェ、家族の団欒など様々な場所で開催されており、その楽しさが広く共有されています。

ビブリオバトル普及委員会は、ビブリオバトルの普及を通して、世の中のコミュニケーションや知識共有、人々のつながりを活性化させることを目的とする団体です。

普及委員会は法人格を持たない有志の集まりですので、それを裏から支え、運営業務を受け持つ法人が一般社団法人ビブリオバトル協会となります。



公式ルール

1. 発表参加者が読んで面白いと思った本を持って集まる。
2. 順番に1人5分間で本を紹介する。
3. それぞれの発表の後に、参加者全員でその発表に関するディスカッションを2～3分間行う。
4. 全ての発表が終了した後に、「どの本が一番読みたくなったか？」を基準とした投票を参加者全員が1人1票で行い、最多票を集めた本をチャンプ本とする。

この公式ルールの設定により、

- ①書籍情報共有機能
- ②スピーチ能力向上機能
- ③良書探索機能
- ④コミュニティ開発機能

以上の効果が期待され、また「チャンプ本」を決定するというゲーム性を持たせることで、本の選書から発表、聴講、投票に至るまで自主的に楽しみながら、誰でも気楽に取り組める仕組みになっております。

ビブリオバトル普及委員会は、ビブリオバトルの普及を通して、世の中のコミュニケーションや知識共有、人々のつながりを活性化させることを目的とする団体です。より多くの方々にビブリオバトルの理解を深めていただくよう、各種活動を年間通じて行っております。

【イベント事業】 ※2023 年度開催分

＜Bibliobattle of the Year 制度＞ 2016 年度設立

ビブリオバトル普及委員会では、ビブリオバトルに関わるユニークな取り組みを発見し合い、それらを多くの人に周知することで、全国の活動を盛り上げていくことを目的に、表彰制度を設けています。

Bibliobattle of the Year 2023 の大賞は、「阪大ビブリオバトル」が受賞され、1月20日に大賞受賞式をオンラインにて開催しました。

優秀賞受賞の「OBP ビブリオバトル」より鍋島様、「聖学院大学総合図書館」より中山様（司会による代読）、大賞受賞の「阪大ビブリオバトル」より大西様に受賞スピーチをしていただきました。

<https://bibliobattle-award2023.mystrikingly.com/>



（大賞：阪大ビブリオバトル様）



（優秀賞：OBP ビブリオバトル様、聖学院大学総合図書館様）

<大学ビブリオバトル> 2010 年度より開催

昨年に引き続き、全国大学ビブリオバトルを対面開催することができました。
ブロック予選・ブロック決戦が全国各地で開催され、1,583 名の学生がおすすめ本を紹介、熱いバトルを繰り広げました。

全国大学ビブリオバトル 2023 本戦 ～首都決戦～ 予選、本戦運営

主催：活字文化推進会議

共催：一般社団法人ビブリオバトル協会、ビブリオバトル普及委員会

主管：読売新聞社

https://zenkoku.bibliobattle.jp/univ_bibliobattle



【講師紹介事業】

ビブリオバトルの導入を目指す団体様向けに、研修会、講演会の講師紹介を承っています。
参加者の皆さまにビブリオバトルを楽しんでいただくコツや開催時の注意などを、分かりやすくご紹介しています。

<https://www.bibliobattle.jp/lecturer>

<2023 年度講師紹介実績>

- ・新潟県高等学校図書館協議会
- ・厚木市立中央図書館
- ・日野南コミュニティハウス
- ・内子町図書情報館
- ・広島県教育委員会
- ・田辺市立本宮小学校
- ・荒川区立第九中学校
- ・大阪府教育庁
- ・多摩市立中央図書館
- ・公益財団法人 文字・活字文化推進機構
- ・兵庫県立宝塚高等学校
- ・岡山県高梁市立成羽小学校

【協力事業等】

後援、協力といった形で各地のビブリオバトル関連行事に関わっております。

<後援>

- ・ 2023 年 8 月 5 日（土）「第 2 回蔵の街ビブリオバトル」（栃木県）
- ・ 2023 年 10 月 20 日（金）「令和 5 年度笠間市中学生オンラインビブリオバトル大会」（茨城県）
- ・ 2023 年 12 月 26 日（火）
「中学生ビブリオバトル三重県大会 2023」（三重県）
「高校生ビブリオバトル三重県大会 2023」（三重県）
- ・ 2023 年 11 月 5 日（日）「トキワ荘のまち マンガビブリオバトル知的書評合戦 ビブリオバトル in としま」（東京都）
- ・ 2023 年 11 月 25 日（土）「彩の国高校生ビブリオバトル 2023」（埼玉県）
- ・ 2024 年 1 月 27 日（土）「栃木市図書館ビブリオバトル」（栃木県）
- ・ 2024 年 3 月 10 日（日）「第 9 回ビブリオバトル全国大会 in いこま」（奈良県）

<協力>

- ・ 2023 年 7 月 追手門学院大学「日本語表現」授業担当「ビブリオバトル学長杯」
- ・ 2023 年 8 月 20 日（日）厚木市立中央図書館「中学生・高校生世代向けワークショップ「簡単！楽しい！ビブリオバトル」」

<司会>

- ・ 2023 年 12 月 17 日（日）第 8 回大阪府高校生ビブリオバトル大会
- ・ 2024 年 1 月 14 日（日）第 8 回大阪府中学生ビブリオバトル大会

【公式サイト運営】

<http://www.bibliobattle.jp>

【SNS 運営】

- ・ 公式 Facebook グループ運営 <https://www.facebook.com/bibliobattle.official>
- ・ 公式ツイッター管理 <https://twitter.com/bibliobattle>

【関連書籍出版】

<http://www.bibliobattle.jp/books>

【教科書掲載】

小学校、中学校の生徒用教科書・副教材・教員向け指導書にも掲載されています。

【商標・名称利用管理】

イベントや出版等で、ビブリオバトルの名称を使用される際の管理を行っています。

【メディア掲載状況などの情報確認】

ビブリオバトルは各方面のメディアに取り上げられています。（※事務局で把握できた情報）

	新聞 (紙面・電子版)	テレビ	ラジオ*	雑誌 その他	ネット	2023 年 合計
2023 年 1 月～12 月	84	7	50	9	7	157

* NBC ラジオのラジオ DE ビブリオバトル(毎週金曜日放送)含む

【開催情報カレンダー掲載】

全国で実施されるビブリオバトル情報を公式カレンダーへ掲載しています。

<http://www.bibliobattle.jp/calendar>

【問い合わせ窓口】

全国から寄せられるビブリオバトルに関連するお問い合わせに対応しております。

2. ビブリオバトル協会サポーター会員募集要項

ビブリオバトル協会サポーター特典

会費（年会費）種別により各種特典をご利用いただけます。（次ページの一覧表をご参照ください）特典のご利用は年度の終わりまでです。

①企業ロゴ・バナーの掲載

ビブリオバトル普及委員会公式サイト、およびビブリオバトル協会のトップにロゴを掲載します。また、「ビブリオバトル協会サポーター」の名称を自由にお使いいただけます。



サポーター専用マークです。ご自由にご利用いただけます。

②ビブリオバトル情報の受信

事務局にて集約された開催レポートなどのビブリオバトル関連情報を、「ビブリオバトル・ニュース」としてお届けいたします。通常は、普及委員会の会員にならないと受信できないニュースです。

③サポーター会員ご紹介

公式 FB 等を通じサポーター会員の皆さまをご紹介します。

④主催するイベントにおけるチラシ配布

- ・対面イベントの場合：イベント内でご希望のチラシを配布いただけます。
- ・オンラインイベントの場合：イベント公式サイトにロゴを掲載いたします。

⑤講師紹介での割引のご利用 ※会員種別により異なります。 <https://www.bibliobattle.jp/lecturer>

⑥ビブリオバトル公式サイトの PR ページのご利用

ゴールドサポーター会員、プラチナ会員はビブリオバトル普及委員会公式サイトにあるサポーター専用ページにて、ご希望の PR などを行うことができます。更新は、原則年一度の更新とさせていただきますが、それ以上の場合はご相談ください。

⑦理事・代表・考案者クラスによる講演・ワークショップ〔1回〕のご利用

サポーターの種別、特典の一覧

特典有効期間 2024 年 4 月 1 日～2025 年 3 月 31 日

会費：プラチナ会員 30 万円、ゴールド会員 10 万円、シルバー会員 5 万円、ブロンズ会員 3 万円

	プラチナ 会員	ゴールド 会員	シルバー 会員	ブロンズ 会員
①企業ロゴ・バナーの掲載	○	○	○	○
②ビブリオバトル情報の受信	○	○	○	○
③公式 FB 等を通じサポーター会員の皆さまをご紹介	○	○	○	○
④普及委員会が主催するイベントにおけるチラシ配布	○	○	○	
⑤講師紹介の割引	◎15%	○10%	△5%	
⑥ビブリオバトル公式サイトの PR ページご利用	○	○		
⑦代表クラスによる講演・ワークショップ [1 回] のご利用	○			

④のチラシ配布にかかる印刷や郵送料はご負担ください。オンラインイベントの場合は、ご希望の広告等をサイト掲載いたします。

⑤の講師派遣料金は普及委員会規程となります。

⑥のページ更新は原則年一度といたしますが、それ以上をご希望の場合はまずご相談ください。

⑦は交通費のみ別途ご負担ください。

※ビブリオバトル×サポーター会員 共同企画も年間を通し、実施しております。

<https://www.bibliobattle.jp/supporter/-collaboration>

例) 販促企画の実施

- ・ビブリオバトルの発表参加者への特典としてオリジナル商品をプレゼント
- ・SNS による宣伝販促

【お問い合わせ・サポーターお申し込み窓口】

お気軽にお問い合わせください。

メールアドレス info@bibliobattle.jp



ビブリオバトル普及委員会

<http://www.bibliobattle.jp>



一般社団法人ビブリオバトル協会

<http://association.bibliobattle.jp>